

2026年5月8日

各 位

会社名：株式会社ルネサンス
代表者名：代表取締役社長執行役員 望月美佐緒
(コード番号：2378 東証プライム市場)
問合せ先：取締役専務執行役員 安澤 嘉 丞
最高財務責任者 管理本部長
(電話番号 03-5600-7811)

特別損失、法人税等調整額（益）の計上及び通期連結業績予想と実績値との差異 並びに役員賞与の減額に関するお知らせ

当社は、2026年3月期（2025年4月1日～2026年3月31日）において、特別損失及び法人税等調整額（益）を計上し、2025年11月7日に公表いたしました2026年3月期通期連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じました。また、役員賞与を減額することといたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

当社は、事業環境の変化を受け、売上高に占める賃料負担の割合が大きい都心立地の店舗等、早期の業績の回復が見込み難いスポーツクラブ6店舗の退店を決定いたしました。これに伴い、翌連結会計年度以降に発生が見込まれる退店費用4億42百万円を店舗閉鎖損失引当金繰入額として特別損失に計上いたしました。

また、既存店を含め、将来発生が見込まれる原状回復費用等の退店に係る費用の見積りを変更し、一括して計上したほか、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、当社グループが保有する固定資産の回収可能性を慎重に検討を行った結果、38施設において、固定資産及びリース資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、あわせて30億56百万円を減損損失として特別損失に計上いたしました。これにより、当連結会計年度末時点において減損の兆候を有する施設のうち投資回収が見込めない施設への対応を完了いたしました。

2. 法人税等調整額（益）の計上について

当社は、2026年3月期及び今後の業績動向等を勘案し、繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、繰延税金資産を追加計上することといたしました。これにより、2026年3月期連結累計期間において、法人税等調整額（益）6億14百万円を計上いたしました。

3. 通期連結業績予想と実績値の差異について

(1) 2026年3月期通期連結業績予想と実績値の差異(2025年4月1日~2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 66,000	百万円 1,700	百万円 900	百万円 500	円 銭 25.38
実績値(B)	64,933	1,565	795	△2,106	△112.47
増減額(B-A)	△1,066	△134	△104	△2,606	
増減率(%)	△1.6	△7.9	△11.7	—	
(ご参考) 前期実績 (2025年3月期)	63,737	1,946	1,224	766	39.48

(2) 差異の理由

当連結会計年度におきましては、第2四半期以降、スポーツクラブ事業における在籍会員数の増加や会員単価の上昇に加え、介護リハビリ領域における株式会社楓の風の連結子会社化等により、売上高は前年同期を上回って推移いたしました。一方、ホームフィットネス事業の回復が当初の想定を下回る水準にとどまったこと等から、売上高、営業利益及び経常利益は前回発表予想を下回る結果となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益につきましても、特別損失の計上に伴い、前回発表予想を下回っております。

4. 役員賞与の減額について

上記の業績結果を真摯に受け止め、常勤取締役の役位に応じて役員賞与の減額を行うことといたしましたので併せてお知らせいたします。

以 上